

おでんでほっこり ファイターズカフェ開店

八百津中学校でファイターズおでんカフェが開催されました。ファイターズカフェとは、特別支援学級の子どもたちによる、地域の方をおもてなしする手作りカフェのこと。冬のファイターズカフェでは、あったかいおでんで、お客さまをおもてなししています。

子どもたちは「ゆでたまごがきれいにむけるように、冷たい水の中でむきました。手が冷たくなっただけれど、つるんときれいでしょ！」と、声を弾ませました。

笑顔の接客、レジでの会計、片付けなど、生徒たち自身の手で行われるファイターズカフェで、地域とのきずなが深まっています。



林邦和さん 緑十字金章受章を報告

役場公室で、林邦和さん(峰)が交通安全賞「緑十字金章」の受章を金子町長に報告されました。

緑十字金章は、長年にわたり交通安全に尽力された方に授与される章で、運転者としての最高章と言われています。

林さんは、46年間の永きにわたり、バスやトラック運転手として無事故無違反を貫き、交通安全協会湖南支部の支部長として2年間ご尽力されるなど、町の交通安全に大きく貢献されました。

受章おめでとうございました。



ものづくりって楽しい！ 東部中3Dプリンターを体験

八百津東部中学校で、3年生を対象に、デジタルファブリケーション機器を用いた全5時間の「ものづくり体験」が行われました。

地域おこし協力隊のサム・ラットナーさんを講師に、3Dプリンターやレーザーカッターを使ったオブジェを作りました。

手書きのデザインをパソコンに取り込み、スケッチアップソフトを使って立体的なデータにしていきます。どのグループもにぎやかに意見を出し合い、独創的なデザインができました。この授業をとおして、ものづくりの興味が広がることを期待しています。



東部中 県優秀校受賞 笑顔の報告

第61回岐阜県優秀校として表彰を受けた八百津東部中学校3年生4名が、金子町長に、喜びの報告をしました。

東部中と地域との絆は強く、地域全体で子どもたちの成長を見守り、応援しています。そんな環境の中で、子どもたちはのびのびと育まれています。

子どもたちの発案で行われる地域交流は、先生の指導がなくても、先輩の後姿をみて学び、さらに良いものを作り上げようとする姿勢で行われています。町長は「東部中の全校生徒みんなが積み重ねてきた結果の受賞です。これからも、杉原氏の人道精神を受け継いでいってください」と声をかけました。

